

令和 8 年第 4 回（9 月招集）袖ヶ浦市議会定例会

一般質問日程

質問順	議員名	質問予定日
1	湯浅 榮	9 月 7 日（月）午前 1 0 時 3 0 分頃
2	高橋 大志	9 月 7 日（月）午後 1 時 1 5 分頃
3	根本 駿輔	9 月 7 日（月）午後 2 時 1 5 分頃
4	励波 久子	9 月 7 日（月）午後 3 時 1 5 分頃
5	塚本 幸子	9 月 8 日（火）午前 9 時 3 0 分頃
6	木村 淑子	9 月 8 日（火）午前 1 0 時 3 0 分頃
7	鈴木 嵩人	9 月 8 日（火）午後 1 時 1 5 分頃
8	緒方 妙子	9 月 8 日（火）午後 2 時 1 5 分頃
9	篠崎 典之	9 月 9 日（水）午前 9 時 3 0 分頃
10	稲毛 茂徳	9 月 9 日（水）午前 1 0 時 3 0 分頃

※時間は目安です。議事の進行により前後することがあります。

令和8年第4回（9月招集）袖ヶ浦市議会定例会
市政に関する一般質問通告者一覧表

10名 21件

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	12番 湯浅 榮議員	1 本市の熱中症対策について	幸いなことに今年、本市では酷暑日はありませんでしたが、それなりに猛暑日もあり暑い日が続きました。この温暖化については数年前から世界的に問題にされているわけではありますが、暑さをどのようにしのぐか、本市の対策等について4点伺います。
			(1) 本市におけるここ3年間の熱中症で救急搬送された人数及びその内児童と生徒の人数について
			(2) ここ数年、市が行ってきた熱中症を含め暑さをしのぐ対策について
			(3) 通学児童生徒の暑さ対策について
			(4) プール授業の現状について
		2 安全で安心なまちづくりについて	本市、都市公園の遊具やベンチ、防犯カメラなどが壊されているのをここ数年たくさん見てきました。これらの破壊行為は市民の税金を無駄にすることになり、全く許してはならないと思っています。 そこで、以下3点について伺います。
			(1) 昨年度から今年度、本市都市公園において人的破壊行為は何件か。
			(2) その中で、警察に被害届出書を出した案件はどれほどか。
			(3) 市内公園で防犯カメラは何カ所あるのか。
		3 ボランティア団体のクリーンセンターへの枝草等の搬入の取り扱いについて	私の関わるボランティア団体さわやかネット蔵波台は通学児童の交通安全支援や高齢者支援をメインに活動していますが、今回は夏場に多く依頼のある、庭木の剪定や草取りの後のクリーンセンターへの搬入について伺います。
			(1) ボランティア団体が枝草等をクリーンセンターに搬入できない理由について

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
2	5番 高橋 大志議員	1 認知度向上に向けた本市のポテンシャルを最大限活用した取組について	本市で開催される大型イベントを活用したプロモーション展開、本市特産品・農産物の魅力発信、都心好アクセスを活かした移住・定住促進、周辺エリアの集客力及び話題性のある民間コンテンツを活用した地域活性化による本市の魅力発信など認知度向上のためのシティプロモーションの方針や取組について伺う。
3	13番 根本 駿輔議員	1 雨水災害への対応について	8月13日豪雨による浸水・冠水等の発生については、市としてハザードマップや過去の実績からリスクがある区域として想定されていた範囲内であったか。
		2 改正民法を踏まえた養育費確保支援について	本年4月に施行となった改正民法では、父母の子に対する扶養義務が明確化されるとともに、養育費の取決めがない場合の法定養育費、養育費債権への先取特権、差押えまでのワンストップ執行手続など、養育費の取決め及び履行を確保するための制度が大きく見直された。そこで、この改正を受けて養育費に関する相談対応及び離婚届提出者等への案内をどのように見直したのか。また、養育費の取決め及び継続的な履行を確保するための支援をどのように考えているのか伺う。
4	18番 励波 久子議員	1 带状疱疹ワクチンについて	(1) 带状疱疹予防接種の助成が昨年度から始まりました。定期接種の対象者は、基本的に65歳以上となっています。県が今年度新規事業として50歳以上64歳以下の方を対象に市町村が任意接種で助成を実施している場合、市町村を支援する事業を実施しています。市として任意接種も実施していないか伺います。
			(2) 定期接種への自己負担額について1回接種の生ワクチン、2回接種の不活化ワクチン両方とも県内自治体と比べ、自己負担額が高い状況となっています。助成額を上げないか伺います。
		2 高齢者施策について	(1) 終活情報登録事業の利用状況について伺います。
			(2) 聴力の低下を早期に発見するために健診での「聴こえに関するチェックリスト」等を問診票に加えるとともに、聴力検査の実施、加齢性難聴の方への補聴器購入費助成制度を創設しないか伺います。

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
		3 障害福祉サービスについて	(1) 障害福祉サービスを新規、また継続して利用する場合、新規また更新のサービス利用申請手続きをしなければなりません。申請してから支給決定まで時間を要するケースがあり、困っているとの相談が寄せられています。申請から決定までの期間の定めがあるのか、また現状についてどのようになっているのか伺います。 (2) 今年度4月に市は障害福祉サービス等支給決定基準を策定しましたが、なぜ今策定することになったのか伺います。 (3) 今まで利用できていた居宅介護サービスについて、市から国基準を示され「検討できないか」と遠回しにサービスを減らすよう促され、計画を作成しているケアマネジャーの方から「今後の市障がい福祉課の対応への不安」と「利用者の人権を守れるか不安」との声が寄せられている。個々の利用者の実態を市としてどのように把握しているのか伺います。
5	22番 塚本 幸子議員	1 放課後児童クラブの基本的考え方について	本市は継続的に移住者が増えており、特に昭和・長浦地区の人口増加は著しい。放課後児童クラブの利用希望者も増加していて、奈良輪小学校の校庭には来年度開設の放課後児童クラブ棟を新築している。しかしながら、そのため従来から運営していた民設民営の放課後児童クラブや人口減少地域の放課後児童クラブと校庭内に設置された公設民営の放課後児童クラブとの児童数に格差が生じてきている。放課後児童クラブの設置・運営・行政支援の考え方について、市長に伺います。 (1) 現在の各放課後児童クラブの学区ごとの定員と受け入れ状況はどうなっているのか。 (2) 来年度の各小学校入学予定者、放課後児童クラブ利用者をどのように見込んでいるのか。 (3) 奈良輪小学校の放課後児童クラブ棟を新築しても定員は10人しか増えないが、どのような意図があるのか、それにより今後の放課後児童クラブ利用者の増加を満たせるのか。

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			(4) 現在設置されている民設民営、公設民営への行政支援はどのようなになっているのか。
			(5) 今後の放課後児童クラブについて、利用人員の動向見通し、設置・運営についての本市の考え方、行政支援のあり方についてどのように考えているのか。
			(6) 今後児童数が減少するであろうと予測され経営が厳しくなる放課後児童クラブに対して、撤退しないよう子育て支援の観点からどのような支援方策を考えているのか。
		2 公共用地及び民有地からの倒木対策、国、県、市道等の車道、歩道にはみ出している樹木への対応について	近年、公共用地や民有地に植樹されている樹木が突然倒れ、車や人への被害が予測される事故が多発している。また、国、県、市道等へはみ出している樹木が多くみられる。それらへの対応策について市長の考え方を伺います。 (1) 公共用地に植栽されている樹木の管理について、被害が起きないように定期的な点検等の管理、その対応についてどのようなになっているのか、また、民有地からの倒木で車や人に被害が予測される場合の対応をどのようにしているのか。 (2) 市内の道路の街路樹については、令和8年2月に袖ヶ浦市街路樹管理計画を策定したが、具体的対応については優先順位をどのような観点で進めていくのか。 (3) 市内の国、県、市道等の車道、歩道へはみ出している樹木等が民有地からのも含め多数見受けられる。倒木等や車、人への被害を防ぐために把握、点検、通報、処理などをどのように対応しているのか。
6	10番 木村 淑子議員	1 災害時における応援職員等の受け入れ体制について	(1) 令和3年度「袖ヶ浦市地域防災計画」の改訂で、応援の要請や関係機関との連携の見直しが行われましたが、本市の人的応援の受け入れなどに関する受援計画の現状について伺います。

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			(2) 受援計画に基づく具体的な訓練の実施状況と、今後の計画見直しについての考えを伺います。
		2 民生委員・児童委員の活動環境の整備に向けた取組について	(1) 民生委員・児童委員（以下「民生委員」という）は誰もが安心して暮らせる地域づくりのために重要な役割を担っています。民生委員の活動は、高齢者、障がい者、子育て世帯などの困りごとや不安の相談、支援を必要とする人と行政や専門機関などをつなぐ橋渡し役、見守り活動、他にもサロンの運営や会議・研修への参加など多岐にわたります。なりて確保に向けた、本市の取組を伺います。 (2) 民生委員の負担軽減のため、イベント等の企画運営を民間事業者に委託するなど活動内容の見直しについて、民生委員児童委員協議会に働きかけをしないか伺います。 (3) 民生委員にタブレット端末を貸与して、会議のオンライン化や報告書を電子化するなど、デジタルツールの活用を支援しないか伺います。
7	2番 鈴木 嵩人議員	1 防災、減災対策について	近年、地震や豪雨などの自然災害が全国各地で頻発、激甚化しており、防災、減災対策の更なる充実が求められている中で、市民一人ひとりが災害への備えについて改めて考え、防災意識を高めていくことが重要である。本市においても、行政による防災対策に加え、市民や地域、事業者など多様な主体が連携し、平時から災害に備える取組を推進していく必要がある。さらに、災害への備えを特別なものではなく、日常生活で利用している製品やサービス、施設等を非常時にも活用する「フェーズフリー」の考え方が広がっており、防災を日常生活に取り入れる新たな視点として注目されている。 本市における市民の防災意識向上に向けた取組と、フェーズフリーの視点を取り入れた防災、減災対策の推進について伺う。

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
		2 環境政策について	(1) 地球温暖化対策実行計画について 近年、猛暑や集中豪雨など気候変動の影響が深刻化しており、地球温暖化対策は世界共通の課題となっている。国では2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を進めており、地方自治体にも地域の実情に応じた施策の推進が求められている。本市では、令和6年度から令和12年度を計画期間とする地球温暖化対策実行計画を策定していることから、計画の進捗状況を適切に把握し、社会情勢の変化も踏まえながら実効性のある取組を進めていくことが重要である。地球温暖化対策実行計画の進捗状況と今後の取組、また2050年カーボンニュートラルの実現に向けた本市の考え方について伺う。 (2) CCS事業について CCSは、二酸化炭素を回収し地下深部へ圧入、貯留する脱炭素化に向けた技術の一つであり、現在、本市を含む県中南部地域を經由し、太平洋沖の海底へ輸送、貯留する事業について検討が進められている。本事業は広域的な取組であることから、市民の安心、安全を確保するため、事業内容や安全性、環境への影響について丁寧な情報提供を行うとともに、国、千葉県及び事業者と連携しながら、地域の実情を踏まえた対応が重要である。CCS事業に対する本市の認識と、今後の対応について伺う。
8	17番 緒方 妙子議員	1 福祉支援について	(1) 高齢や認知症の進行、判断能力が不十分な方を法律で守り支援する成年後見制度ですが、必要な人に届いていないと感じます。本市の利用状況と利用促進の考えについて伺います。 (2) 本市でも終活情報登録事業が始まり、身寄りのない高齢者などが緊急連絡先や持病、葬儀、墓の希望など事前登録し、必要な問合せに本人の意向を反映させることが可能となりました。しかし、身元保証や入院、施設入所、死後事務手続きなどのサポートは受けられません。今後、こうした手続きを公的に支援する体制が必要と感じますが市の認識について伺います。 (3) 介護サービスを受けていない高齢者、社会的孤立状態にある方、窓口につながらない方等の支援は重層的支援体制がどのように機能していくのか伺います。

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			(4) 介護認定の申請から認定を受けるまで時間がかかり、その間は暫定利用となり、リスクを伴うことがあると伺います。本市の現在の通知までの状況と認定調査員の不足はないか伺います。
		2 自動運転バスの運行について	(1) 既存バス路線の代替としての導入を計画している自動運転バスについて、今年度に自動運転レベル2による運行を予定していますが、現在の進捗状況について伺います。 (2) 運行ルートは袖ケ浦B T～袖ケ浦駅を予定していると伺っていますが、ルート選定の考え方とその効果、今後の計画、展開について伺います。 (3) 令和9年度に自動運転レベル4の許可取得を予定していますが、その基準、要件について伺います。 (4) 「車が無くても生活できるまち」を目指し、自動運転バス、既存の路線バス、チョイソコがうら、他の交通手段との役割分担、共存の考え方について伺います。 (5) 実証運行は国、県の補助金を活用できることですが、その見通しと今後の財源の考え方について伺います。
9	23番 篠崎 典之議員	1 頻発する災害に備えた防災対応と諸施策等について	災害発生時及び避難生活期における避難所体制の充実と災害関連死ゼロを目指す取組、並びに水害・津波対策の以下の点について伺います。 (1) 避難所運営に「TKB48」（トイレ・キッチン・ベッドを発災48時間以内に整備）、内閣府指針（令和6年12月改定）のスフィア基準（トイレは当初50人に1基・男女比1対3、居住1人3.5㎡等）を目標として明記し、達成状況を検証・公表する考えはあるか。 (2) 免震構造等防災措置がとられた市役所新庁舎を「指定緊急避難所」に指定しないか。 (3) 指定避難所の耐震性・老朽化・トイレ洋式化等の改修方針と、マンホールトイレの全避難所への整備計画、「避難者50人に1基」達成に向けた確保策はどうか。

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			(4) この間の各地の災害を教訓に在宅避難・車中泊等の「見えない避難民」を把握・支援し、災害関連死ゼロに向けた対応策が急がれる。本市の方策はどうか。
			(5) 被災市民を酷暑から守る避難所になる学校体育館の空調整備の対象校、年次計画、完成目標時期、国の補助制度の活用状況はどうか。
			(6) 以下の地区の水害・津波対策と住民避難計画はどうか。
			① 袖ヶ浦駅海側地区の内水・高潮対策と津波浸水想定を踏まえた住民避難計画・避難経路・周知訓練の状況、袖ヶ浦アンダーパスの排水設備・ポンプ点検、冠水時の通行止め等安全対策はどうか。
			② 不法残土・産業廃棄物投棄が問題視されてきた蔵波中六の民間アパート立地地盤の安全確認と近隣調整池の整備、線状降水帯発生を踏まえた警戒避難体制・避難計画の策定状況はどうか。
		2 袖ヶ浦駅・長浦駅の駅舎整備と駅環境の改善について	(1) 長浦駅ホームにおける鳩のフン被害への抜本策（防鳥ネット・忌避装置の設置、定期清掃等）と、これまでのＪＲ東日本への要望・協議の経過、市としての方策はどうか。
			(2) 両駅のホームと改札階を結ぶ動線は階段とエレベーターのみでエスカレーターがなく、５０段もの長い階段での昇降となる。ホームからのエスカレーター設置に向けたＪＲとの交渉経過と回答、課題、国への要望を含む今後の方策はどうか。
10	11番 稲毛 茂徳議員	1 自治会運営支援アプリ導入に向けた経過等について	(1) 現在進めている、自治会運営支援アプリの試験導入に至った経過について
			(2) 自治会運営支援アプリを導入することで、どのような効果を期待しているのかについて
			(3) 自治会運営支援アプリの本格導入に向けた課題とロードマップについて

質問順	通 告 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
		2 既に県下において実践型訓練として事例のある、多数傷病者の発生を想定した行政と医療機関が深く連携した実践的な災害救護訓練等について	(1) 首都直下地震や局所的な災害で多数傷病者が生じる想定にあり、本市はどのような多数傷病者対応訓練や医療機関合同訓練を行っているのか。 (2) 災害発生時の医療資源不足を補う地域の人的資源の活用という観点から、外傷への専門的知識を有する柔道整復師を加えた訓練が必要と考えるが現状について伺う。